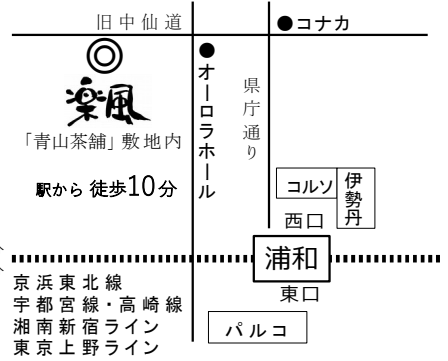


楽風

日本茶喫茶・ギャラリー

さいたま市浦和区岸町4-25-12 ☎330-0064
048-825-3910
午前10時～午後7時・水曜日定休
rafu-urarwa.com



7月 8月 2016 のご案内

「足の裏から吸い上げたものを溜め込むことなく、頭の上から出しましょう！」と先生の誘導で呼吸したヨガのレッスン。そう、何でも溜め込んではいけません。食べ過ぎ、飲み過ぎ、買い過ぎ。欲に負けた末路は……。体の内部で、暮らしの中で、はたまた宇宙で(?)色々なものが循環している様子を目にするには無くても、感じることは出来ます。例えば、皆さんからお支払いいただいたお茶代は様々な工程を経て私の御飯に。ごちそうさまです！毎日しっかり、美味しくいただいておりますよ！お蔭さまで私、生きています！
レジ脇に置かれた募金箱に、さり気なくお気持ちを入れてくださる方が少なくありません。改めてお礼申し上げます。まるで私が優しくされたような気になってしまい、心の中で手を合わせます。このチラシ裏面下部にある通り、被災障がい者支援をしている「ゆめ風基金」さんに全て送金しておりますので、皆さんのお気持ちは何らかのかたちで熊本の方々のお役に立っていることでしょう。
こんな風に、ちょっとした温かい気持ちも、めぐり巡って誰かの命のもととなりますように。 スタッフ 高峯小枝子

8/12(金)~18(木)は夏季休業となります。

1階 喫茶 10時~7時 オーダーストップ 6:30

煎茶、くき茶、荒茶など、様々な日本茶をお楽しみいただけます。器や雑貨の販売も。

7月のサービス茶 冷煎茶 れいせんちゃ
8月のサービス茶 冷抹茶 れいまっちゃ

ガラスポットの氷がカラカラと音をたてる冷煎茶。若緑の泡の中に氷が覗く冷抹茶。夏に断トツのオーダー数を誇る楽風の人気メニューは見た目爽やか、飲むと… やっぱり爽やか。外の暑さを忘れて心とむひとときをお過ごしください。

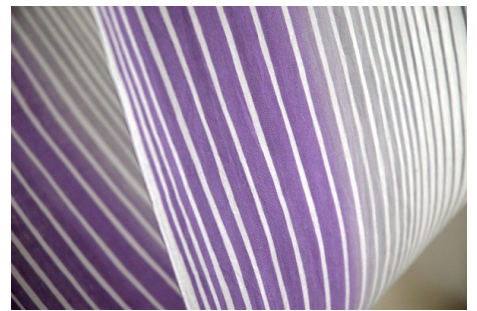
7月8月共に ◎お茶 486円⇒432円 ◎セット 815円⇒761円 (和菓子かケーキ付)

👉 物品販売コーナー 作家物をはじめ、様々な品が並びます。

あひろ屋【手ぬぐい】 9月中旬まで

手ぬぐいのウェブショップ「あひろ屋」さん。デザインはオリジナル、型彫りや染めは職人さんによる手仕事。季節を感じさせる絵柄は暮らしに寄り添い、趣あるものに変えてくれます。

急須、湯呑、湯冷まし、茶缶など、お茶にまつわる定番商品も常時販売。



写真提供 あひろ屋

1階 ワンクリエーターコーナー 10時~7時 最終日は3時頃まで

手作り小品の委託販売コーナー。気軽な作品発表の場です。

サトウトムの 木彫り人形 7/1(金)~15(金) 6(水)、13(水)休

浅草 宗舟三代目 横谷光明氏に師事し、伝統彫刻を学んだのち、独自の木彫の世界を展開するサトウトムさん。「木彫りすと」としての歩みも長いものになりました。カラフルでユニークで気持ちがほわあっとするような人形たちに出会うと「君は誰なの？」と思わず声をかけてしまいそう。

山本典子の トンボ玉アクセサリー 7/16(土)~31(日) 20(水)、27(水)休

ベースの表面に棒状のガラスを配して熱し、捻ることで、レース編みのような繊細な模様をつくる技法がレース棒。「中に銀箔を入れたり、最近では“和玉テイスト”に魅かれます」と山本さん。多彩なネックレスに加え、飾り玉つきのがま口やコーティングレザーを使ったブローチもお目見えます。

羽島和江の 古布小物 8/1(月)~30(火) 3(水)、10(水)、12(金)~18(木)、24(水)休

スーッと滑空しそうなツバメの吊し飾り、立体的なセミをあしらった布の壁飾り… 初夏から盛夏への景色を羽島さんは古布を使って表現しました。ノートカバーやブックカバー、ティッシュ入れ、袋物、センターなど実用品もいろいろ。丁寧な作品づくりに、古布の魅力が一層引立ちます。